

■別れない手紙■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 177 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

177 目次

1. ブログから：別れない手紙
2. トピックス：名栗・森人間コンテスト 9/30 締め切り迫る
3. 今後の予定：今週・来週以降
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. ブログから：別れない手紙

最期くん、変な名前つけちゃってごめん。

どうしても君に手紙が書きたくて、君が活着ているうちに手紙が書きたくて。

僕が君の存在を意識し始めたのは、中 2 か中 3 の頃、始業前に教室の入り口でせっせと細工をしていたから。

紐をつけた黒板消しを長押の上に置き、ひもの端を画鋏で引き戸に留めていた。

入ってくる教師がまんまと引っかかるとご機嫌だった君を見て、変な奴だと思っていた。

君はいつも一人で歩いていた。

友だちはたくさんいたとは思うけど、誰ともつるんでいなかった。

それを見て僕は、いつもかっこいいと思ってた。

卒業後は、友人の結婚式などで何度があった気がするが、いつも近況を伝え合う程度だった。

友だちは大体そんなものだ。

僕が驚いたのは数年前、君から連絡をくれたことだった。

友が訪ねて来てくれることがこんなにうれしいことだと、いま改めて気づく。

そして、君の病気のことを聞いたのもその時だった。

会社を辞め、病を持ち、僕を訪ねてくれるなんて、なんだかとても名誉に思えた。

君の期待に応えるために、一番手強いプロジェクトの手伝いを頼んだら、二つ返事で引き受けてくれた。

本音を言えば、僕は君を試したのかもしれないが、相手を試すのはお互い様だ。

僕も、命を削って手伝ってくれる君に試されてみようと覚悟を決めた。

プロジェクトは残念ながら中断し、依頼者の死を待ってから再開することになった。
君には話さなかったけれど、その時僕は、死は終わりであると同時に始まりだと、つくづく感じた。
その後は次第に会う機会が減ってきた。
君は時々訪ねて来てくれたけど、僕が君を大塚に訪ねたのはたったの1回だったと思う。
フェイスブックで近況を見たり、他の友人たちとのやり取りを眺めながら、時間は過ぎた。
あっという間に時は流れた。

昨日、久しぶりに君を訪ね、時の流れの話をしたら、「10歳の1年は人生の1/10だが、60歳の1年は人生の1/60だから、短いに決まっている」と言い負かされた。
僕を瞬時に言い負かし、投げ飛ばしてくれる友人はめったにいない。
僕は見舞いに来たことも忘れ、夢中になって話しまくった。
君はしっかりメモを取り、たくさん説教してくれた。
ベッドで起き上がり苦しそうに話してくれる君を見て、初めは申し訳なく思っていたが、このまま議論に夢中になって死んでしまうまで語り明かしたいと願い始める自分に気付き、帰ろうと思った。

でも結局、君はもうじき旅立つだろう。
寝間着をめくりあげ、腹にまでおりてきた肝臓にも触らせてくれて、身をもって病を感じさせてくれた。
きっと僕にも、覚悟を促してくれたのだと思う。
それはよくわかった。
「じゃ、またな」と言って別れ、僕は家に帰ったが、もう終わりは始まっている。
だが、君との付き合いはまだ終わっていないし、地主の学校を急いで仕上げて、君に見せに行くつもりだが、別れの手紙は最後にせず、君が元気なうちに書くことにした。
僕にとって、君は生きてる君のこと。

君にはこの手紙を読んで欲しいし、文句があれば次回聞かせて欲しい。
あえてブログに書いたのも、僕の本気を伝えるためだ。
だから、また会おうな。
次回会うのは、僕もあの世になっちゃうかもしれないけれど。

<http://nanoni.co.jp/20180924-2/>

.....

2. トピックス：名栗・森人間コンテスト 9/30 締め切り迫る

森人間とは、これまでの常識にとらわれない自由な発想で森を活用する人のこと。
エントリーのメ切りが近づいて来たのでお知らせします。
エントリー・活動の詳細はこちら
<http://land-resource.org/naguri/>

エントリーは簡単で、松村宛にメールをくだされば完了です。
なお、今後の予定は下記の通り。

- 09/30 エントリー切
- 10/28 プレゼン大会 (10月例会)
- 11/25 結果発表会 (11月例会)

なお、森人間コンテストは、来年度以降も毎年開催いたしますので、興味のある方はいつでも例会にお越しください。

.....

3. 今後の予定：今週・来週以降

- 凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。
- ◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。
- 同行可能：僕の訪問先にお連れします。
- ★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

- (月) 9/24 ○なのに作業日 (午後世田谷)
- (火) 9/25 ○なのに作業日 (青葉台)
- (水) 9/26 ○なのに作業日 (青葉台)
- (木) 9/27 ○午後から笑恵館で面談可
17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- (金) 9/28 ○なのに作業日 (青葉台)
- (土) 9/29 ○終日笑恵館で面談可
15-18時 ★地主の学校を語る会 (笑恵館)
- (日) 9/30 ○作業日

■その後のイベント

- 10/06 ★地主の学校を語る会 (笑恵館)
- 10/11 ★日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
- 10/11 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 10/12 ★カプラー起業交流会 (三茶)
- 10/18 ★なるほどデイ・持ち寄り食事会 (笑恵館)
- 10/21 ★御宿グッドネイバーズ (御宿)
- 10/25 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 10/28 ★名栗の森オーナーシップクラブ例会 (飯能)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。
松村の予定はこちらで随時公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669

自 宅 株式会社 なのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>